

## 2. 市民力向上(市民学習・研修)事業

— 市民対象に多様な学習の機会として28コース、116講座を提供。のべ2,671人が受講。

協会は、A.「一般市民向け」の講座、B.「NPO関係者」向け講座、C. 市民活動推進の「専門職対象の講座」と、多様な講座を開講している。2014年度は、3形態、28コース、116講座を開講、のべ2,671人が受講した。また、他団体が開催する講座などにのべ138人の講師を派遣、1万9,637人が受講した。

### 1. 研修事業の全体像

市民活動に関する協会の研修事業は、協会主催で各種の講座を開催するとともに、外部からの依頼に応え、講座企画・講師派遣という形で、全国各地で市民活動に関する講演活動(出前講座)を行っている。

その参加者数の推移を図2-1に、主催講座の参加者の推移を図2-2に示す。なお主催講座参加者数はのべ人数を示している。2014年度は、講座数は横ばい、参加者数は微減となった。講師派遣はまとまった依頼の終了などにより減少傾向が続いている。一方、「“裁判員ACT”裁判に市民参加を進める会」や「『日本語でつたえるコツ』広げる委員会」など、専門性のあるチームが他団体が主催する講座等に企画相談に応じるケースが増えている。

図2-1 研修事業の参加者数

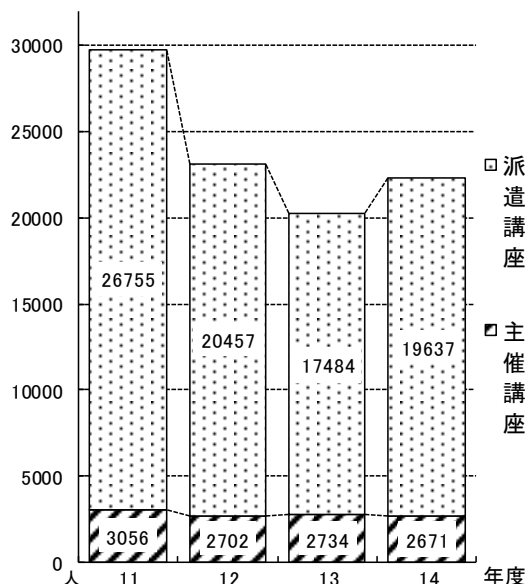
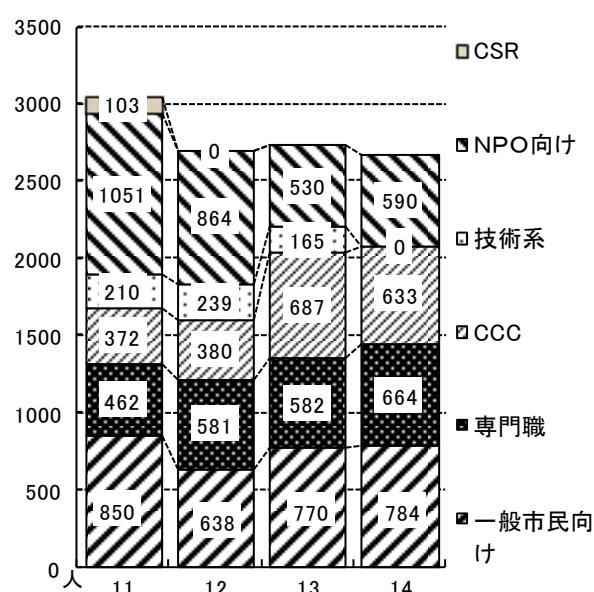


図2-2 主催講座の参加者数



### 2. 講座・研修会の開催

協会全体での主催講座数(事務局を担った共催講座を含む)は28コース(2013年度は24コース)、116講座(同115講座)。のべ参加者数は2,671人(同2,734人)だった。以下、会場の記述がないものは、すべて「CANVAS谷町」で開催。

#### 【A. 一般市民向けの講座:「市民力」向上の取り組み】

##### (1) 「定期総会記念講演会」の開催

定期総会記念講演会として、「ホームレス支援の現場から…新たな関係の“つなぎ役”として市民活動が果たす次の役割」をテーマに実施した。

- ・日 時: 2014年5月24日(土) 10時30分~12時
- ・講 師: 後藤 浩二さん(スープの会・世話人) ・参加者: 62人

##### (2) 「裁判員制度についての学習会」等の開催

「“裁判員ACT”裁判に市民参加を進める会」チームとして、裁判員経験者からのヒアリングを続けながら活動した。市民向け公開プログラムとしては、公開学習会と少人数で裁判員経験者の話を聞く交流会を以下の通り開催した。また、今後“裁判員ACT”からの案内を希望する人に、「ACT通信」を14回発行して情報提供した。

**① 「みんなで考えよう 裁判員制度」**

次年度の裁判員候補者に名簿掲載通知が送付される11月に裁判員制度の基本事項を学び、実際に裁判員を経験した人の話を聞く公開学習会を開催した。経験者の生の声を聞く第2部、裁判員経験者と弁護士を含む少人数のグループに分かれてのグループ討論を行う第3部はとくに好評だった。

- ・日時：2014年12月6日(土)14時～17時・参加者：40人
- ・内容：第1部「裁判員制度—その意義と裁判員の役割」講師：  
笹倉 香奈(法学部准教授)、第2部「裁判員経験者に聞く」、  
第3部「グループ討論」

**② 「裁判員交流会」**

裁判員を務めた人が安心して話ができ、これから裁判員になるかもしれない人が経験を聞ける場として、2013年度より企画実施。弁護士が同席して専門的な解説をし、守秘義務にも配慮して進行している。

- ・日時：2014年4月5日(土)14時～17時 ・参加者：21人
- : 2014年8月2日(土)14時～17時 ・参加者：13人
- : 2014年10月4日(土)14時～17時 ・参加者：13人

**③ 学習会「ライフアーズ上映会」**

アメリカの刑務所に服役する終身刑受刑者や、社会復帰後も「更生」に力を注ぐ元受刑者たちの姿や取り巻く現実を描いた作品を鑑賞し意見交換を実施。・日時：2014年6月14日(土)17時～20時・参加者：19人

**④ 学習会「裁判員制度と障害者」**

裁判における障害者の問題について、障害者の弁護や権利擁護活動を続ける弁護士に話を聞き、裁判員になり障害のある被告人と向き合うことになったらどうするかを考えた。

- ・日時：2015年2月7日(土)15時～17時 ・会場：龍谷大学梅田キャンパス ・参加者：19人
- ・講師：辻川 圭乃(弁護士・権利擁護団体プロテクション・アンド・アドボカシー大阪代表)

**(3) 第2回『日本語でつたえるコツ』ワークショップ～やさしい日本語を使ってみよう!の開催**

多文化子育て支援ガイドブック『日本語でつたえるコツ』(三菱財団助成事業)を使って、ちょっとした「つたえるコツ」を体験してもらうことを目的に、ワークショップの第2回を開催。「ていねいに説明しているつもりだったが、できていなかったと気づいた」「外国人のみならず、日本人の間でも十分、活用できることだと思った」などの声から寄せられている。7月中旬よりガイドブック・PDF版は、協会ホームページから無料ダウンロード可とし、やさしい日本語によるコミュニケーションのさらなる普及をねらった。 ※第1章に関連報告あり



- ・日時：2014年9月6日(土)13時30分～15時30分 ・ファシリテーター：「日本語でつたえるコツ」  
広げる委員会(瀧本宏子、永井美佳、藤原麻佐代、丸山敏夫、柳瀬真佐子、吉井賢子) ・参加者：15人

**(4) 市民セクターの次の10年を考える研究会の開催**

昨年度に引続き、2014年度は2回開催。のべ参加者：53人。詳しくは第7章「情報提供・出版・市民シンクタンク事業」で報告している。

**(5) 「はじめてのボランティア説明会」の開催 [大阪市受託事業]**

全35回。参加者：177人。詳しくは第1章「ボランティアコーディネーション事業」でも報告している。

**(6) ボラスタ学習会「ビッグイシューにふれる! フットサルボランティアの根幹とは」の開催 【新規】**

ボランティアスタイルの「フットサルボランティア」のパートナー団体であるビッグイシュージャパンの方から、ホームレスの人々の現状や課題、ボランティアの関わり方などについて学び、参加者とともに考えた。

- ・日時：2014年6月15日14時30分～17時30分
- ・ゲスト：服部 広隆(ビッグイシュージャパン) ・参加者：18人

**(7)「SAVE JAPAN プロジェクト2014」 in 大阪の開催** [日本NPOセンター受託事業]



47都道府県のNPOと市民、株式会社損害保険ジャパン、日本興亜損害保険株式会社が一緒になって、全国各地で「いきものが住みやすい環境づくり」を行うプロジェクト。地域の環境団体やNPO支援センター、日本NPOセンターと協働で、市民参加型の屋外イベントを開催した。

**① まちなかにある小っちゃい草原～「吹田の原っぱ」は希少種の宝庫!**

- ・日 時：2014年9月15日(月祝)8時50分～12時30分 ・参加者：29人
- ・場 所：「ディオス北千里」の会議室、および「北千里」駅から徒歩10分ほどの原っぱ(吹田市)
- ・実施団体：(特活)すいた市民環境会議(吹田市) ・協力団体：ラコルタ(吹田市立市民公益活動センター)

**② 世界一のヨシ原を楽しもう!～「鶴殿のヨシ原」観察会と雅楽コンサート編**

- ・日 時：2014年9月23日(火祝)10時～12時30分 ・参加者：42人
- ・場 所：鶴殿のヨシ原(高槻市・淀川河川敷) ・実施団体：鶴殿ヨシ原研究所(高槻市)

**③ 世界一のヨシ原を楽しもう!～「鶴殿のヨシ原」カヤネズミの巣を探そう編**

- ・日 時：2014年11月3日(月祝)10時～12時30分 ・参加者：31人
- ・場 所：鶴殿のヨシ原(高槻市・淀川河川敷) ・実施団体：鶴殿ヨシ原研究所(高槻市)

**④ ホタルの不思議を知ろう!!ホタルスポット散策!**

- ・日 時：2014年11月16日(日)8時30分～12時30分 ・参加者：11人
- ・場 所：蛍の里(豊中市)、箕面の滝道ホタルスポット
- ・実施団体：箕面ホタルを守る会(箕面市) ・協力団体：(特活)市民活動フォーラムみのお

**(8) 阪神・淡路大震災から20年：震災追悼&災害ボランティアを学ぶ・伝える学習会  
大阪ボランティア協会の『震災ボランティア』をふりかえる【新規】**

20年前の「阪神・淡路大震災 被災地の人々を応援する市民の会」に関わった人もそうでない人も、当時の活動をふりかえるとともに、今後の災害支援のあり方などについて学び合った。

- ・日 時：2015年1月17日(土)17時30分～20時 ・参加者：61人 ※第5章に関連報告あり
- ・話題提供：田尻 佳史(日本NPOセンター)、筒井 のり子(龍谷大学)、名賀 亨(華頂短期大学)、早瀬 昇(大阪ボランティア協会)、進行：水谷 綾(大阪ボランティア協会事務局長)

**(9) 震災復興応援イベント「3.11 from KANSAI2015」の開催協力** [実行委員会制・第5章に関連報告あり]

「3.11 from KANSAI2015～これから、わたしにできること」の開催協力・・・・・・・・・・参加者：160人

**【B. NPO関係者向けの講座：「組織力・経営力」向上の取り組み】**

**(1) NPO入門研修(NPO法人設立・運営説明会シリーズ)** [大阪府共同募金会の配分金を一部活用]

**① NPO入門講座「はじめてのNPO説明会」**

- ・開催日(定例)：2014年7月20日(日)、12月23日(火祝)、2015年3月14日(土)10時～12時
- ・開催日(個別)：2014年5月15日(木) ・参加者：計15人(前年度14人/年3回)
- ・内 容：NPOとは?/市民活動を組織化すること/NPOにとっての会員、役員とは

**② 法人設立予定者向け講座「NPO法人の組織のきほんを考える説明会」**

- ・開催日(定例)：2014年7月20日(日)、12月23日(火祝)、2015年3月14日(土)13時～15時
- ・開催日(個別)：2014年4月30日(水) ・参加者：計4人(同11人)
- ・内 容：NPO法人とは?/定款とは?/会員とは?/理事・監事の役割とは?/総会とは?

**(2) その他のセミナー**

**① 「事例で学ぶ、NPO法人会計セミナー」**

NPO法人会計基準をベースに、「規模別」「業種別」に、会計処理の悩ましい問題点を解決するセミナー。「わかる!できる!NPO法人会計」出版記念としてNPOの会計担当者向けに開催した。

- ・日 時：2014年12月27日(土) セミナー①：13時～15時、セミナー②：15時30分～17時30分
- ・参加者：のべ49人 ・共 催：関西NPO会計税務研究会
- ・内 容：①小規模法人担当向け 会計入門編、②実務経験者向け こんなときどうする実践編

## ② NPO、ボランティアグループリーダー ステップアップ研修「楽しく活動するためのいきいき！コミュニケーション術～最近注目の「アサーティブ」を学ぼう～」〔大阪府共同募金会の配分金を一部活用〕

NPO・ボランティアグループのリーダーやコアスタッフを対象に、いきいきと活動ができる組織づくりにいかせるよう「アサーティブなコミュニケーション」の方法を学ぶセミナー。

- ・日 時：2015年1月25日(日) 10時～16時 ・参加者：25人

## ③ 「NPO/NGO組織基盤強化のためのワークショップ in 大阪」〔日本NPOセンター受託事業〕

長期的視野で組織を発展させたいと考えている団体のリーダーやスタッフを対象にしたワークショップ。(株)パナソニックと日本NPOセンターが全国で実施する大阪開催分に主催として協力した。

- ・日 時：2015年5月12日(月) 14時～17時30分・参加者：33人
- ・内 容：講座とワークショップ「組織基盤強化とは」、事例報告(CAPセンター・JAPAN、気候ネットワーク)

### (3) NPO、ボランティアグループのためのレベルアップ講座【大阪市受託事業】

大阪市受託事業としてNPOの運営に必要な知識をテーマに一般向け講座10講座、および地域公共人材向け講座を企画開催した。企画にあたっては、NPO講座系ワーキングを実施して内容を協議し、特に地域公共人材向け講座は地域活動団体やNPOに詳しい協会アソシエーターの川畑恵子氏と事務局で検討を行った。また、当日運営を担いながら講座に参加し学んでもらうために、協会アソシエーターを対象に当日運営ボランティアを募集しのべ14人が参加した。



【一般向け講座】のべ参加者：405人(昨年402人)。アンケートによる満足度平均：5点満点中4.2点(昨年4.5点)。**【地域公共人材向け講座】**参加者：19人、**■NPO講座系ワーキングメンバー**：今村澄子、谷水美香、川畑恵子、杉本匡敏、助野百恵、山本佳史、梅田純平(事務局)、水谷綾(事務局)

#### 【A】組織運営の基礎～つくりだす～

##### ①どの乗り物に乗る？市民活動を支える法人格の選び方

- ・開催日：2014年10月2日(木) ・講師：水谷 綾(大阪ボランティア協会事務局長) ・参加者：36人

##### ②年度末では遅い！知っておきたい決算のいろは～会計基礎と基準～

- ・開催日：2014年10月24日(金) ・講師：荻野 俊子(NPO会計支援センター代表) ・参加者：55人

##### ③NPOとして知っておきたい税務のあれこれ

- ・開催日：2014年11月1日(土) ・講師：脇坂 毅(税理士、社会保険労務士) ・参加者：42人

##### ④総会・理事会・委員会の役割とは？～NPOの運営の基本を考える～

- ・開催日：2014年11月18日(火) ・講師：水谷 綾(大阪ボランティア協会事務局長) ・参加者：41人

#### 【B】組織運営の発展～高める～

##### ⑤選ばれる事業プラン～助成意図を読み解きプレゼン力を身につける～

- ・開催日：2014年10月5日(日) ・講師・コーディネーター：永井 美佳(大阪ボランティア協会事務局次長)
- ・ゲスト：勝山 英一郎((公財)大阪コミュニティ財団事務局長)、新美 佳代(阪急阪神ホールディングス(株))、杉山 紀子(大阪市民局)

- ・参加者：22人 ・満足度：4.2点 ・意識変容度：83.3%

##### ⑥NPO人材の労働環境を整える～労務という社会的責任をおさえる～

- ・開催日：2014年10月29日(水) ・講師：藤本 高英(サインポスト代表、社労士) ・参加者：48人

##### ⑦ミーティング革命～ファシリテーションを活用する～

- ・開催日：2014年11月9日(日) ・講師：青木 将幸(青木将幸ファシリテーター事務所) ・参加者：46人

##### ⑧NPOの資金拡充戦略とは！～ファンドレイジングの基礎を押さえ認定NPO法人を目指す～

- ・開催日：2014年11月29日(土)
- ・講師：早瀬 昇(日本NPOセンター代表理事、日本ファンドレイジング協会副代表理事) ・参加者：43人

**【C】組織運営の強化・継続～広げる～****⑨NPOに必要なマーケティング力～企画を創る前におさえるポイント～**

- ・開催日：2014年11月15日(土)・参加者：34人
- ・講師：田邊 健史(NPOサポートセンター事務局次長、協働ステーション中央チーフコーディネーター)

**⑩効果的な広報を知る～活動の思いを伝える～**

- ・開催日：2014年11月22日(土)・参加者：38人
- ・講師：鶴保 正明(鶴保正明ブランド広告事務所クリエイティブ・ディレクター、日本大学芸術学部講師)

**【地域公共人材向け講座】参加者：19人・進行コーディネーター：水谷 綾(大阪ボランティア協会事務局長)****①ファシリテーション講座～合意形成とファシリテーション～**

- ・開催日：2014年10月5日(土) ・講師：川中 大輔(シチズンシップ共育企画代表)

**②大阪市の地域団体・NPOの現状と、今何が市民活動に求められるかを知る**

- ・開催日：2014年11月5日(水) ・講師：川畑 恵子(如月オフィス)

**③大阪市の地域団体・NPO関連施策の現状を知る**・開催日：2014年11月5日(水)**④地域団体の現状と課題を把握する**

- ・開催日：2014年11月12日(水)、11月13日(木)、11月14日(金)、11月20日(木)
- ・訪問団体：(特活)エフ・エー、磯路地域活動協議会、(特活)ハートフレンド、中大江西地域活動協議会

**⑤チームによる課題解決①…解決に向けた戦略とその筋道を探る**・開催日：2014年11月26日(水)**⑥チームによる課題解決②…解決策を立て提案書にまとめる**・開催日：2014年11月30日(日)**⑦チームによる課題解決③…プレゼンと評価**・開催日：2014年12月7日(日)**【C. 市民活動推進のための専門職養成講座】****(1)「ボランティアコーディネーター養成講座」(第40期)**

新任ボランティアコーディネーター向け。“一日でボランティアコーディネーションが、わかる”共通基礎研修の後、施設・NPO・中間支援に分かれて事例をもとに意見交換した。

- ・開催日：2014年7月6日(日) ・参加者：47人(のべ94人)
- ・講師：岩本 裕子(関西学院)、南 多恵子(京都光華女子大学)、岡村 こず恵(大阪ボランティア協会)
- ・ゲスト：【中間支援組織編】荒木 清実(宝塚市社会福祉協議会)、【施設編】牧野 郁(介護老人福祉施設花友にしこうじ)、【NPO・団体編】川上 竜典(D×P)

**(2)「ボランティアコーディネーション力検定・直前研修」(3級、2級)共催、協力**

日本ボランティアコーディネーター協会が主催の上記検定の直前研修を共催・協力した。

**【3級検定直前研修・共催】**

- ・開催日：第16回=2014年6月8日(日)、第18回=2014年12月6日(土)(※第17回は他会場で実施)
- ・参加者：第16回=53人、第18回=35人
- ・講師：第16回=赤澤清隆(ユースビジョン)、加留部貴行(九州大学)  
第18回=永井美佳(大阪ボランティア協会)、竹田純子(龍谷大学ボランティア・NPO活動センター)

**【2級検定直前研修・協力】**

- ・開催日：第9回=2014年9月6日(土)、7日(日) ・参加者：34人
- ・講師：栗木 梨衣(愛知県国際交流協会)、後藤 麻理子(日本ボランティアコーディネーター協会)、早瀬 昇(大阪ボランティア協会)、竹田 純子(龍谷大学ボランティア・NPO活動センター)

**(3)「全国ボランティアコーディネーター研究集会」の開催【JVCA受託事業】(第1章で詳細を報告)**

- ①「全国ボランティアコーディネーター研究集会」の開催協力……………参加者：327人

**(4) 市民活動支援センタースタッフ向け研修会の開催(第3章、第7章で詳細を報告)**

- ①「全国民間ボランティア・市民活動推進団体会議」の開催協力……………参加者：30人
- ②「関西地区大学ボランティアセンター連絡協議会」の開催……………5回。のべ参加者：60人

(5) 企業担当者向け研修会の開催 (第6章で詳細を報告)

- ①「フィランソपीー・CSRリンクアップフォーラム」・・・6回。のべ参加者：313人
- ②「リンクアップ・フォーラム・自主ゼミ」・・・5回。のべ参加者：19人
- ③「ウメキタ朝ガクプロジェクト」・・・12回。のべ参加者：258人

3. 他団体主催講座等への講師派遣・委員派遣・視察等

(1) 講師派遣の実績

主催講座の一方で、協会では社会福祉協議会、NPO支援センター、行政、企業、市民団体など他団体が開催する「ボランティア講座」「NPO運営セミナー」「協働研修」「CSR研修」などの講座に、職員などを講師として派遣している。

2014年度は325件(前年度280件)の派遣があった。その内訳は、調整の伴う講師派遣138件、協会への視察対応3件、非常勤講師184件で、派遣者は外部講師9件、職員87件、早瀬常務36件、CCC企画受託6件である。これらの講師派遣等での受講者数はのべ19,637人(前年度15,701人)に達した。依頼内容は、図2-5に示すように、ボランティア全般に関する内容が最も多く、ボランティアコーディネーション、NPO運営、協働などの依頼も多い。2014年度は、まとまった依頼が減少したことなどがあり全体の依頼総数は減少した。一方で、日程等の条件が合わずキャンセルとなった件数は18件(前年度10件)だった。

(2) 非常勤講師・委員派遣等の実績

依頼を受けて派遣する講師のほか、職員などが非常勤講師として、大阪大学、関西学院大学、関西大学、龍谷大学、神戸女学院大学、甲南女子大学、大阪経済大学などで、「ボランティア論」「市民活動論」「CSR論」「プロジェクト・マネジメント論」などを担当している。また、行政や社会福祉協議会、NPO支援センターなどから委員会、審議会、審査会などの各種委員の派遣を行っており、2014年度は133件(前年度52件)の派遣があった(講師派遣実績には含めず)。協会の事業やCANVAS谷町の運営等の視察対応は3回(前年度8件)行った。

※2013年度実績に一部の非常勤講師の実績や委員等の派遣実績が含まれていません。お詫びいたします。

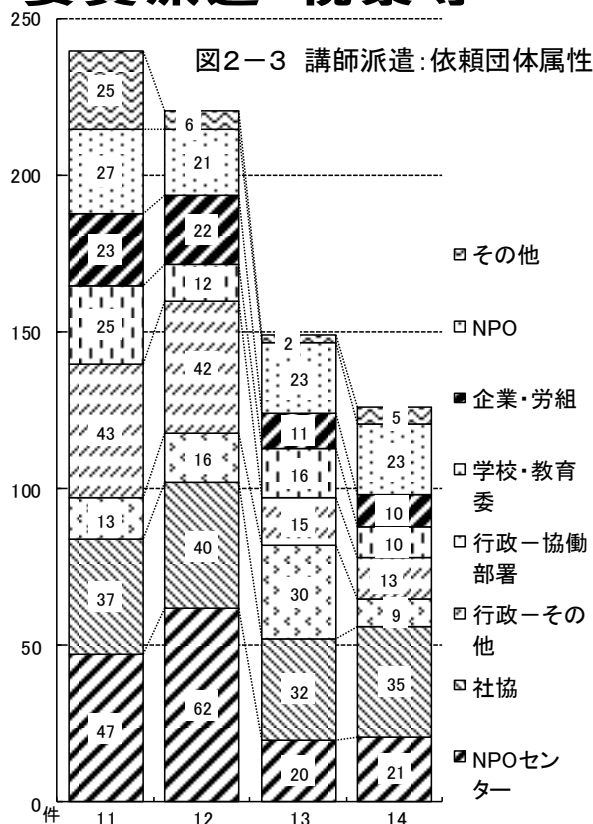


図2-4 講師派遣: 派遣地域

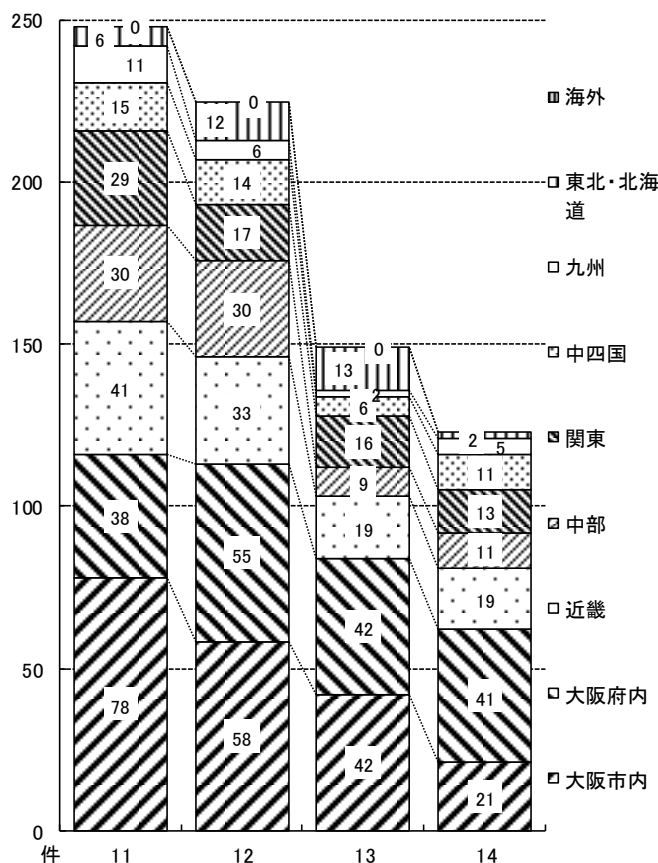
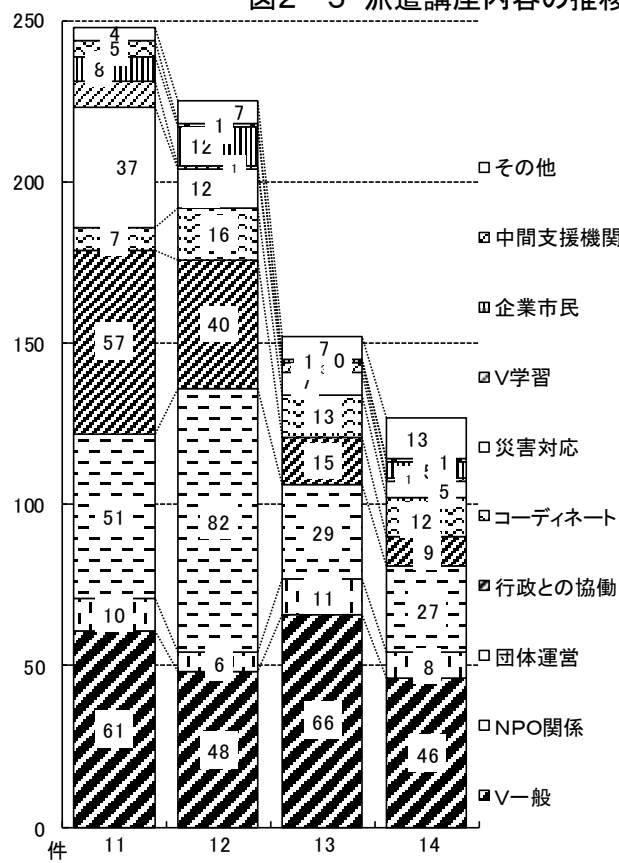


図2-5 派遣講座内容の推移



**(3) チーム・委員会が講師や講座企画相談に応じた実績****①「“裁判員ACT” 裁判に市民参加を進める会」チームの講師等派遣実績**

吹田市立市民公益活動センター「テーマカフェ」へのゲスト派遣(7/26)、アジア犯罪学会の市民公開講座への協力(6/28)、甲南大学公開シンポジウムへの協力(12/23)を行った。

**②『日本語でつたえるコツ』広げる委員会』の出張ワークショップ開催実績**

多文化子育て支援ガイドブック『日本語でつたえるコツ』をテキストとして出張ワークショップを各地で開催。

- |                              |                                |
|------------------------------|--------------------------------|
| ・日 時：2014年6月7日(土) 13時30分～15時 | ・出張先：(福)晋栄福祉会 東中本保育所           |
| ：2014年6月26日(木) 7時30分～8時30分   | ・出張先：うめきたソーシャル朝活               |
| ：2014年7月9日(水) 10時30分～11時30分  | ・出張先：にーよんステーション「TABUNKA 交流」    |
| ：2014年9月22日(月) 13時～15時       | ・出張先：(特)関西こども文化協会              |
| ：2014年10月6日(月) 13時～14時30分    | ・出張先：千里金蘭大学                    |
| ：2014年12月11日(木) 13時～15時      | ・出張先：摂津市国際交流協会                 |
| ：2015年1月9日(金) 13時30分～15時30分  | ・出張先：寝屋川市立男女共同参画推進センターふらっとねやがわ |
- ・ファシリテーター：「日本語でつたえるコツ」広げる委員会(今村澄子、斎藤裕子、瀧本宏子、永井美佳、藤原麻佐代、丸山敏夫、柳瀬真佐子、吉井賢子)

**(4) 大学の実習指導の受託**

大阪経済大学人間科学部「ボランティア実習」の指導について、大学より委託を受け2010年度より実施。2014年度は「ボランティアとは」「NPOとは」等の授業を行うとともに、10人の学生(30時間の活動)を5団体にコーディネートした。(実習先団体：(特活)キャンピズ、(特活)SEAN、(特活)にしよどにこネット、にほんごサポートひまわり会、(特活)フェリスモンテ)

**(5) 研修生・インターンの受け入れ**

2014年度に受け入れたインターンは下記の6人であった(研修生の受入はなし)。

**①大阪商業大学「フィールドワークゼミ」の受け入れ**

- ・氏 名：片岡大祐(大阪商業大学経営学部3回生) ・期 間：2014年4月～2015年3月  
・活動内容：ボランティアコーディネーション

**②甲南女子大学「インターンシップ体験演習」の受け入れ**

- ・氏 名：上村明日香・宮崎恵梨・村井渚沙(甲南女子大学文学部3回生)  
・期 間：2014年6月～2015年1月  
・活動内容：リンクアップフォーラムとSAVEJAPANプロジェクトの運営(上村)、ボランティア情報・学生インタビュー掲載リーフレット制作(宮崎)、福祉施設でのボランティアコーディネーション体感(村井)

**③関西学院大学「インターンシップ体験演習」の受け入れ**

- ・氏 名：前田成美(関西学院大学人間福祉学部1回生) ・期 間：2014年6月～2014年9月  
・活動内容：ボランティアコーディネーション

**④大阪市立思斉特別支援学校「社会体験研修」の受け入れ**

- ・氏 名：釘貫ひとみ(大阪市立思斉特別支援学校) ・期 間：2014年8月18日～20日  
・活動内容：障害のある人の社会参加の実情